

京都にも沖縄にも、どこにも米軍基地はいらない！
Xバンドレーダー基地建設着工反対！

4・20京丹後現地集会



2013年12月15日の京丹後市役所前での「平和のさけび&人間の鎖」

■日時：2014年4月20日（日）午後1時～3時

■会場：宇川農業会館（京丹後市丹後町久僧 1052-1）

■集会終了後、デモ

☆ 参加費無料

☆ 沖縄、岩国、神奈川など各地の反基地運動からも参加！（裏面参照）

☆ 京都、大阪などよりバスを出します（詳しくは事務局まで連絡を）



昨年2月の日米首脳会談において突如浮上した京丹後市・経ヶ岬での米軍Xバンドレーダー基地建設計画。それから一年、消えることない現地住民の不安と懸念をかえりみず、米軍と日本政府・防衛省は今春にも基地建設工事に踏み出そうしている…。

こんなことを許すわけにはいかない。かれらの強引で横暴なやり口に対して、いまこそ民衆の意志を示すべきときだ。集まろう、4・20京丹後現地集会へ。東アジアの平和創造に敵対し、京都・関西を戦争の最前線へと変貌させる京丹後市・経ヶ岬での新たな米軍基地建設を止めるために。

米軍Xバンドレーダー基地反対・近畿連絡会

代表世話人 服部良一／大湾宗則

【連絡先】〒602-8347 京都市上京区四番町 121-5 大湾宗則方 TEL/FAX 075-467-4437

【事務局】090-1590-9469（山本純）

【Email】kyogamisaki2013@yahoo.co.jp 【website】http://no-xband-radar.jimdo.com

【郵便振替口座】名義：京都連絡会 番号：00950-9-303127

賛同カンパ、募集中です！



基地建設予定地近くにある袖志の集落 海上から見た穴文殊（基地建設予定地） 丹後松島と呼ばれる宇川の海岸線

■ 基地建設工事の着工を許さない！

京丹後市・経ヶ岬での米軍Xバンドレーダー基地建設計画の発表から一年。強引な手法によって基地建設のための用地を確保した防衛省・米軍は、いよいよ今春にも基地建設工事を着工しようとしています。今こそこの新たな米軍基地建設を止めるために立ち上がるべきときです。

■ 住民の不安を無視して進む基地建設策動

現地の住民は多くの不安を抱えています。レーダーが発する電磁波の影響、自然環境や生態系の破壊への懸念、そして起こりうる米軍犯罪…。しかし、防衛省はこうした人々の不安や懸念に向き合うことなく、ただひたすら米軍用地の確保のみを急ぎ、昨年末、ついに用地を米軍に提供しました。

■ 東アジアの軍事緊張を拡大する新基地建設

米国のミサイル防衛システムの一環であるこの新たな米軍基地建設は、不可避に東アジアの軍事緊張を高めるものとなります。中国外務省はすでに昨年9月、この京丹後市・経ヶ岬での米軍Xバンドレーダー基地建設計画に対する批判と警戒を表明しています。

■ 近畿の軍事化を進め、丹後半島を戦争の最前線に

レーダーは現代の戦争において決定的に重要な兵器であり、どんなに優れた兵器もレーダーの誘導なしにはその性能を発揮できません。イラクに対する侵略戦争においても、米軍は真っ先にイラクのレーダーを破壊しました。Xバンドレーダー基地建設は、丹後半島を戦争の最前線へと変貌させ、自衛隊の舞鶴軍港、福知山基地、あいつば野演習場の強化等と連動して、近畿の軍事化をおし進めるものとなります。

■ 自然環境や生態系を破壊

基地建設予定地とされる宇川地区は自然に恵まれた地域です。地質学的にも貴重な素晴らしい海岸線が広がり、基地建設予定地のすぐ近くの袖志集落の棚田は「日本の棚田100選」にも選ばれています。また周辺には、絶滅危惧種であるハヤブサやアベサンショウウオなど稀少生物が生息しています。新たな米軍基地建設は、こうした貴重な自然環境と生態系の破壊につながります。

この京丹後・経ヶ岬における米軍Xバンドレーダー基地建設を止めるためのたたかいは、同時に、日米安保体制のもと日米軍事一体化と自衛隊の海外派兵をおし進めようとする安倍政権と対決するたたかいです。沖縄、岩国、神奈川、そしてアジア・世界の人々と連帯し、この新たな米軍建設を止めるために、共に力をあわせましょう！

4・20京丹後現地集会へ！



沖縄から山城博治さん（沖縄平和運動センター）、岩国から田村順玄さん（岩国市議／リムピース）、神奈川から檜鼻達実さん（基地撤去をめざす県央共闘会議）が現地に駆けつけます！